

買え買え詐欺

劇場型勧誘に気をつけて！

未公開株や怪しい社債、ファンド、更には金融商品とも言えないような「怪しい権利取引」など、主に高齢者がターゲットとなる詐欺的なもうけ話のトラブルが全国の消費生活センターに多く寄せられています。

特に「買え買え詐欺」とも言える「劇場型勧誘」は口口が巧妙で、悪質化しています。もうけ話をされてもすぐには契約せず、契約内容が正しいかどうかを消費生活センターなどの公的機関に相談して確認することが大切です。



住民保険課 ☎ 34-2087

「劇場型勧誘」の口口（典型例）

- ① 販売会社 A 社から権利に関するパンフレットや申込書が送られてくる。
- ② 勧誘業者 B 社から「A 社の封筒は届いていないか。封筒が届いた人しか購入できない。A 社が販売する権利を購入すれば、高値で買い取る」などと電話の勧誘がある。
- ③ 消費者は A 社に電話をして権利の購入を申し込む。
- ④ A 社、B 社とも最終的には連絡が取れなくなり、権利証券もどきだけが消費者の手元に残る。

劇場型勧誘とは、複数の人や業者が演劇のように仕立てあげる勧誘

消費者は、最初、B 社の話を信用しないが、何度も「価値があるので高値で買い取る」と言われ、さらに複数の会社から「価値があるので買い取る」「A 社は信頼できる」と言われると信用してお金を払ってしまいます。

このように複数の人や業者が登場し、さも演劇のように仕立て上げられた勧誘が「劇場型勧誘」と呼ばれます。

他の悪質な勧誘事例

●代理申請型

お金は代わりに払うので申込させず

ればいいと言う。

●恫喝型

不審に思って、申込をやめようとする脅してくる。

●口座振込回避型

郵送や手渡しで支払わせる。

●根こそぎ型

自宅を担保に借金までさせて、全財産を奪い取ろうとする。

大事な財産を守るために

- 自分が持っている金融商品や権利について、買い取るから利益になるなどと、他社と契約させようとする話には絶対に耳を貸さないこと。
- 絶対にお金を渡さずに、すぐに役場内の消費生活相談室など公的な機関に相談すること。
- 周りの人も高齢者がトラブルに遭っていないか気を配ること。

消費生活相談

商品やサービスに関する相談

日時 毎週火・金曜日（1月1

日火）・4日（金は休み）

午前10時～午後3時

場所 町役場1階103相談室

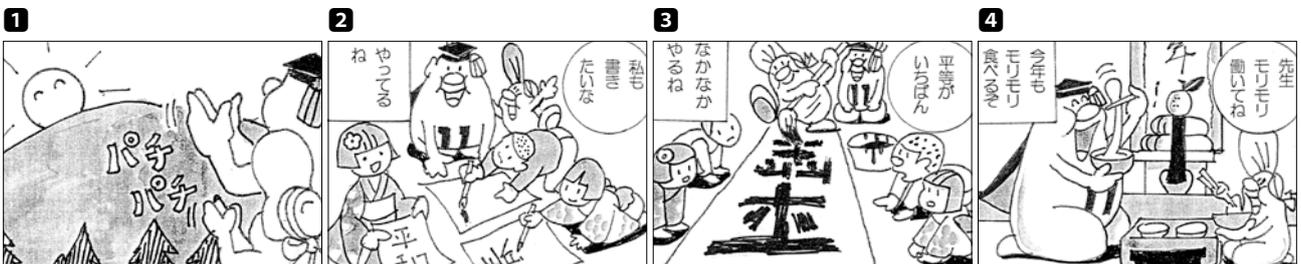
（☎内線174）

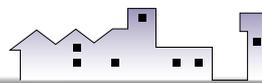
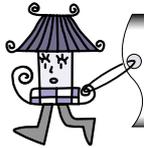
担当 消費生活専門相談員

相談方法 面談・電話

てんいち先生

※「てんいち」とは、てん（英語の10）と、いち（1）を合わせて11（毎月11日は人権を確かめあう日）という意味です。





健康

ボランティアを代表して一言！

ボランティアの会「ひまわり」には、27の方が登録されており、ボランティア活動をしています。

私たちと一緒に活動しませんか。女性の方はもちろん、男性の方も大歓迎です。興味をもたれた方、ぜひご連絡ください。



病院内で病院スタッフと協力して、患者さんが良好な環境のもとで安心して治療を受けられるように、やさしく温かな雰囲気づくりのお手伝いを行っています。

国保中央病院だより

国保中央病院 ☎ 32-8800

22

院内ボランティアを募集

あなたの力で、 院内の雰囲気づくりを

当院でのボランティア活動に関心を持ってくださった人は、ぜひご連絡ください。



▲院内で行うクリスマス会などのイベントの準備を手伝う。

ボランティアの活動内容

本館（外来部門）での活動

- 正面玄関での患者さんの見守り
- 車いす利用者さんの援助
- 入院患者さんの荷物持ちなど

緩和病棟での活動

- リビングでのティーサービス（毎週金曜日）
- 書庫の整理
- 花瓶の花や水の交換
- 庭の手入れ、花の植え替え、野菜の栽培など（季節ごと）
- イベントのお手伝いなど

教育

Education

すこせか

今、大切に していること

～ 400字作文応募作品から～

町青少年健全育成推進協議会事務局
(生涯教育課内) ☎ 32-6193

中学3年生の作文から、「今、大切にしていること」について、一部抜粋と要約で紹介します。

◇ ◇

私は手話検定5級の資格を持っています。まだまだ未熟で、本当の視覚障害者の方と会って話したりしたことはありません。しかし、この手話というものを勉強して、あることを学びました。それは「会って話すことの大切さ」です。手話は、手の動きだけではなく、顔の表情なども大切になってきます。今の時代、わざわざ会わなくても、メールという便利な方法があります。しかし、「ありがとう」という一言を文字で相手に送っても、うれしくて「ありがとう」なのか、申し訳なさそうに「あ

りがとう」なのかはわかりません。自分の思っていることを相手に伝えるのは、とても難しいことです。しかし、その思いを文字にして伝えるより、会って相手の前で考えながら、表情に出しながら伝える方が大切だと思います。会って初めて使える表情。私は表情さえあれば、どんな人とも仲良くなれると思います。

私が今、大切にしていることは「あきらめない気持ち」です。私は小さい頃から「もういいや」「疲れた」「私には無理」などと思って、何をすることもすぐにあきらめていました。私は運動が苦手で、体育の時間はいつも憂うつなのですが、足の速い人の走っているところを見て、何事にも全力で取り組み、あきらめない姿勢がとてまかつこいいなと思えました。百回の失敗よりも、一回あきらめた方が、夢を壊してしまうことにも気づきました。私は叶えたい夢があります。叶う可能性はゼロに近いのです。しかし、あきらめない気持ちを持って、全力で頑張りたいです。

◇ ◇

このように、多くの中学生は前向きに取り組もうとしています。私たちは、これら中学生の思いや願いをしっかりと受け止め、見守っていききたいものです。